

経美事第 112 号

平成30年3月28日

各 位

福岡市長 高島 宗一郎

福岡市職員【文化学芸職】（近現代美術）の採用選考案内について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび福岡市におきまして、福岡市美術館職員【文化学芸職】（近現代美術）採用のための試験を実施します。

つきましては、別添のとおり採用選考案内を送付しますので、周知についてご協力をお願いします。なお、選考案内は福岡市及び福岡市美術館ホームページに4月2日（月）から掲載します。

福岡市ホームページ

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/>

問合せ先：福岡市美術館 リニューアル事業課

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6

（休館中仮事務所：福岡市中央区城内2-5

TEL 092-714-6051

FAX 092-714-6145

担当 岩田

福岡市職員【文化学芸職】（近現代美術）採用選考案内

1 第1次試験日

平成30年6月10日（日）及び平成30年6月11日（月）

2 採用選考申込書等提出期間

平成30年4月16日（月）～平成30年5月8日（火）（消印有効）

〔必ず特定記録又は簡易書留扱いにより郵送すること〕

3 採用区分・採用予定人員及び職務の概要

区 分	採用予定人員	職 務 の 概 要
文化学芸職 （近現代美術）	1 人	美術館その他教育機関等において、近現代美術資料の収集、保存、展示、調査、研究及び教育普及業務に従事します。

4 採用予定日

平成30年9月1日以降

5 受験資格

次の（1）から（3）までの要件を満たす人

（1）昭和63年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当する人

- ア 大学（短大を除く。）において、博物館学、美学、美術史等に関する専門知識を修めて卒業した人で、採用予定日までに、1年以上大学院等において同分野に関する研究に従事した人又は1年以上博物館、美術館等において同分野の実務経験を有する人
- イ 福岡市人事委員会がアに掲げる資格と同等の資格があると認める人

（2）地方公務員法第16条の各号のいずれにも該当しない人

【地方公務員法第16条 抄】

- ア 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまゝ又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ウ 福岡市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
- エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

（3）次のいずれかに該当する人

- ア 日本国籍を有する人
- イ 出入国管理及び難民認定法に定められている永住者
- ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定められている特別永住者

●外国籍職員の担当職務について

外国籍の職員は担当できる職務等に制限があり、公権力の行使にあたる職務は担当できません。また、公の意思の形成への参画に携わる職に就くことはできません。

公の意思の形成への参画に携わる職とは、福岡市の行政について企画、立案、決定等に関与する職をいい、原則として課長相当級以上の職を指します。

ただし、市民サービスを目的とする施設の運營業務を担当する職、出先機関等で内部管理業務を担当する職などで公の意思の形成への参画に携わる蓋然性の低い課長相当級以上の職に就くことは可能です。

6 第1次試験の日時、会場及び内容等

日時・会場	科目(配点)		内 容
平成30年6月10日(日) 午前10時00分から 午後5時15分まで (午前9時30分集合) 【試験会場】 福岡市博物館 (早良区百道浜3丁目1-1)	筆 記 試 験	教養試験(100点)	公務員として必要な一般教養についての択一式による筆記試験を行います。(120分)
		専門試験(200点)	文化学芸職として必要な専門知識及び能力についての記述式による筆記試験を行います。(90分)
		外国語試験(100点) (英語)	英語についての記述式による筆記試験を行います。(60分)
	適性検査(参考)		口頭試問の参考とするために適性検査を行います。(45分程度)
平成30年6月11日(月) 午前9時00分から 終了まで (集合時間については6月10日の筆記試験の際にお知らせします。) 【試験会場】 福岡市博物館 (早良区百道浜3丁目1-1)	口 頭 試 問	一般(100点)	公務員としての適格性について口頭試問を行います。(1人約15分)
		専門(100点)	文化学芸職として必要な専門知識及び能力について口頭試問を行います。(1人約15分)
	業績等評価(100点)		提出された研究業績目録(又は実務経歴)、代表的論文等を評価します。

※ 第1次試験の合格は、第1次試験科目の総合成績により決定しますが、一定の基準に満たない試験科目がある場合は不合格となります。

※ 試験の方法・問題は、日本国籍の人、外国籍の人全て同一です。

試験の出題は、日本語の活字印刷文により行い、解答も日本語でしていただきます。

また、口頭試問は、全て日本語での質問・応答になります。

○第1次試験当日持参するもの

- ・受験票
- ・昼食
- ・筆記用具(教養試験は、マークシート方式のためHBの鉛筆が必要です。)
- ・プラスチック消しゴム

※ 時計を持参する場合は、計時機能だけのものに限りません。また、携帯電話を時計として使用することはできません。

※ 試験会場内での携帯電話等の使用は禁止します。入場前に必ず電源を切ってください。
(マナーモード不可)

※ 雨天の際は各自で傘袋を用意してください。

7 第1次試験の合否及び第2次試験について

(1) 第1次試験の合否の通知期日・方法については、第1次試験の際にお知らせします。

(2) 第2次試験について

日 程	科目 (配点)	内 容
7 月初旬頃	口頭試問 (100点)	総合的能力について口頭試問を行います。(1人約30分)

※ 第2次試験の日時・会場等の詳細については、第1次試験の際にお知らせします。

※ 最終合格は、第2次試験科目の総合成績のみにより決定し、第1次試験の成績は反映されません。

8 最終合格者の発表

選考結果は第2次試験受験者全員に文書で通知します。

9 給与(平成30年4月1日現在)

約203,610円(給料+地域手当)

このほかに扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当などが支給されます。

なお、経験年数に応じて一定の基準で加算されることがあります。

10 選考申込手続

(1) 提出書類

ア 採用選考申込書(別紙様式)

イ 研究業績目録又は実務経験歴(別紙様式)

ウ 代表的論文1編の抜刷又はコピー、自身が係わった美術館(博物館)活動の記録

エ 大学卒業証明書(大学院を含む。)

オ 大学成績証明書(大学院を含む。)

※ 提出された書類は、一切返却いたしません。

(2) 提出先(問合せ先)

〒810-0043

福岡市中央区城内2番5号 福岡市美術館リニューアル事業課

TEL 092-714-6051

FAX 092-714-6145

※ 提出方法は、特定記録又は簡易書留扱いによる郵送のみとします。

平成30年5月8日(火)の消印があるものまで有効とします。

・必ず郵便局の窓口で特定記録又は簡易書留扱いにし、受験票が届くまで控えを保管してください。

なお、特定記録又は簡易書留扱いによらない場合の事故については責任を負いません。

・受験者1人につき1通の郵便物で郵送してください。

・封筒の表に「受験申込み」と朱書きしてください。

・封筒の裏に受験者の住所・氏名を明記してください。

(3) 受験票

受験票は、平成30年5月22日(火)以降に申込者あてに郵送します。

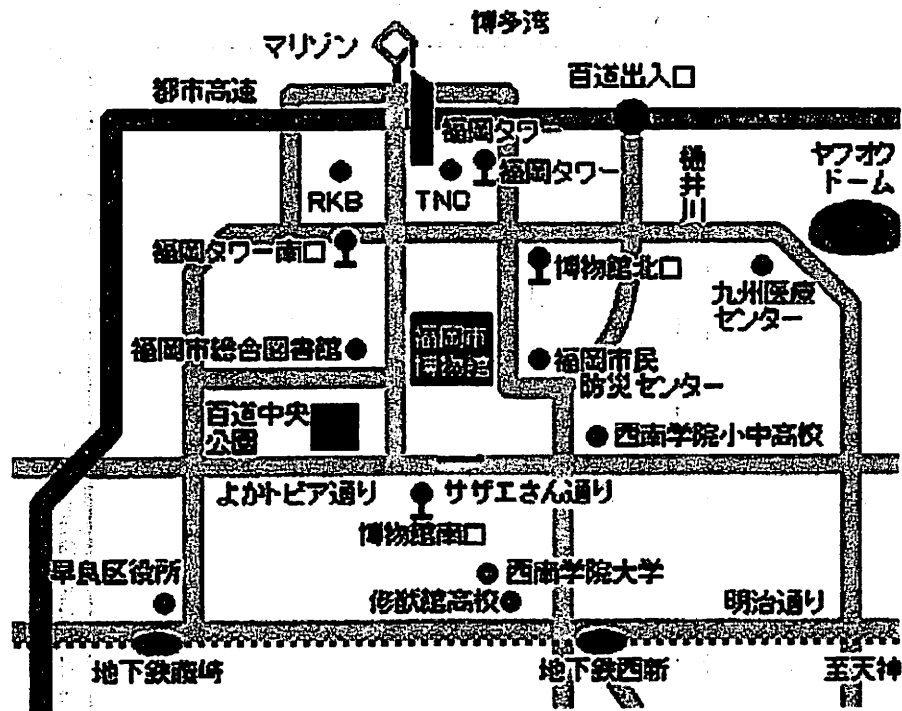
平成30年5月29日(火)までに受験票が届かない場合又は受験票を紛失した場合は、

平成30年5月29日(火)午後5時30分までに、福岡市美術館リニューアル事業課
(電話 092-714-6051)に必ず連絡してください。

11 合格から採用について

最終合格者は、原則として採用予定日(平成30年9月1日以降)に採用されますが、受験資格がない場合又は「採用選考申込書」等の提出書類の記載事項に事実と異なる記載があった場合は、採用される資格を失うことがあります。

[試験会場案内図]



福岡市博物館(福岡市早良区百道浜3丁目1番1号)

■市営地下鉄

*発着時刻等の問い合わせ先: お客様サービスセンター(電話092-734-7800)

西新駅(1番出口)下車 徒歩約15分

藤崎駅(3番出口)下車 徒歩約15分

■西鉄バス

*発着時刻等の問い合わせ先: 西鉄お客さまセンター(電話0570-00-1010)

博多駅から	博多バスターミナル1階5番、6番のりばから行先番号306、312に乗り、博物館北口または福岡タワー南口下車、徒歩5分 博多駅前Aバス停から行先番号302に乗り、博物館北口または福岡タワー南口下車、徒歩5分
天神から	天神バスセンター前1A、天神北3バス停から行先番号302、W1に乗り、博物館北口または福岡タワー南口下車、徒歩5分 天神バスセンター前1A、天神北3バス停から行先番号300、301、303に乗り、博物館南口下車
西新から	西新パレス前バス停から行先番号10、15、54-1、94に乗り、福岡タワー南口(終点)下車、徒歩5分 西新4丁目バス停から行先番号6に乗り、博物館南口下車
藤崎から	藤崎バスターミナル1番のりばから行先番号1、1-5、W1、306に乗り、博物館北口または福岡タワー南口下車、徒歩5分

*試験当日の自家用車の会場乗り入れは禁止します。必ず公共交通機関をご利用ください。

	教養	専門	外国語
※出欠			

募 集 区 分		※ 受 験 番 号				写真を貼る位置	
文化学芸職(近現代美術)		NO. _____				(1)写真の裏面に氏名を書き、 のりをつけ、この欄にしっかり貼ってください。シール状の写真も本体の裏に必ず記入して貼ってください。 (2)写真は申込前6ヶ月以内撮影した上半身、脱帽正面のものでなければなりません。 (3)写真の大きさは、横3～4cm、縦4～5cm。 (4)写真を貼っていない場合は受け付けませんので注意してください。	
ふりがな	性 別	生年 月 日	昭和 平成 満 歳	年 月 日	(平成 年 月撮影)		
氏名	☐ 男 ☐ 女	携帯電話 () -					
ふりがな					電話		
現 住 所 (〒 -) (方)					() -		
ふりがな					電話		
通知の際の連絡先 (〒 -) (方)					() -		
学 歴		学 校 名 (最近の学歴3つについて必ず記入してください)	学 部	学科・専攻	在 学 期 間	卒業、中退、 卒業見込等の別	
(最終学歴)					平成 年 月 ~ 平成 年 月	☐ 卒業 ☐ 中退 ☐ 卒業・修了見込 ☐ その他()	
(その前)					平成 年 月 ~ 平成 年 月	☐ 卒業 ☐ 中退 ☐ 卒業・修了見込	
(その前)					平成 年 月 ~ 平成 年 月	☐ 卒業 ☐ 中退 ☐ 卒業・修了見込	
所有する免許・資格(例:普通自動車免許、教員免許、学芸員資格等) 取得(予定)年月日							
現在までの職務経験を詳しく書いてください。職務経験がない場合は勤務先欄に「なし」と記入してください。							
勤 務 先 (部 課 係 まで)		所 在 地 (番 地 まで)		在 職 期 間		仕 事 内 容 (在職中であれば「在職中」と書き添えること)	
現在(最終)				平成 年 月 ~ 平成 年 月			
(その前)				平成 年 月 ~ 平成 年 月			
(その前)				平成 年 月 ~ 平成 年 月			
私は福岡市職員採用選考案内の記載内容を了承のうえ、福岡市職員の採用に係る受験の申込みをします。 なお、採用選考案内に掲げている受験資格を全て満たしており、この申込書の記載事項は全て事実と相違ありません。							
平成 年 月 日				氏名(自筆)			

- (注意) ・□のところは、該当するものに×印をつけてください。
・受験票・合格通知は現住所に郵送しますが、通知先の希望が現住所と異なる場合は、希望される通知先を「通知の際の連絡先」欄に記入してください。
・自筆の署名欄の日付は、記載日を記入してください。
・※印欄には記入しないでください。
・事実と異なる記載があった場合は採用される資格を失うことがあります。

研究業績目録又は実務経験歴

氏名

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a vertical margin line on the left side, creating a narrow left margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled document.

※1 研究業績目録には、次の諸事項を記入してください。

論文 … 題名、記載雑誌名、発行年月日

著 書 … 題名、発行社名、発行年月日

大会発表 … 題名、大会名、発表年月日

※2 実務経験は、大学卒業後の経歴と業績を記入してください。

● 試験成績の開示について

試験成績について、本人に限り、次の要領により開示の請求をすることができます。電話等による請求はできません。

(1) 開示内容

試験	対象者（※）	開示内容
第1次試験	不 合 格 者	第1次試験における科目別の得点及び可否、総合点、総合順位
第2次試験	・第1次試験合格者 ・最 終 合 格 者	第1次試験における科目別の得点及び可否、総合点、総合順位 第2次試験における総合点、総合順位

※ 対象者は全ての科目を受験した人に限ります。また、第2次試験受験者への開示は、最終合格発表後になります。

(2) 必要書類

ア 次のいずれかの書類

- ・受験票（コピー可 ※裏面がある場合は両面をコピーしてください。）
- ・本人であることを示す書類：運転免許証、旅券、健康保険の被保険者証、住民基本台帳カード又は特別永住者証明書（外国人登録証明書）
（いずれもコピー可（※ 氏名、住所、生年月日が確認できるようにコピーしてください。））

イ 成績開示請求書（本ページ下段の様式を切り取るか、コピーしてください。）

(3) 請求方法

ア 口頭による請求の場合：(2)の必要書類ア、イ及び返信用封筒を福岡市美術館リニューアル事業課まで持参してください。

イ 郵送による請求の場合：(2)の必要書類ア、イ及び返信用封筒を次の要領で郵送してください。

- ・あて先 〒810-0043 福岡市中央区城内2番5号 福岡市美術館リニューアル事業課
- ・返信用封筒には返信先を明記し、返信に必要な切手を貼ること
（定型郵便物サイズ内の封筒を使用し、普通郵便の場合：82 円、簡易書留の場合：392 円）
- ・送付用封筒の表に「成績開示請求」と朱書きすること

※ 郵送方法は指定しませんが、簡易書留が確実です。普通郵便による場合の事故等については、責任を負いません。

(4) 請求期間

合格者発表の日から1か月間（郵送による請求の場合は消印有効）

-----（切り取り線）-----

平成 30 年度福岡市職員【文化学芸職】
（近現代美術）採用選考成績開示請求書

（あて先）福岡市美術館

私は、下記の選考の成績の開示を請求します。

記

請求年月日	平成 年 月 日
募集区分	【文化学芸職】（近現代美術）
受験番号	
氏 名	
電話番号	

<申込み及び問合せ先>

福岡市美術館リニューアル事業課
TEL 092-714-6051 FAX 092-714-6145
〒810-0043 福岡市中央区城内2番5号

平成 30 年度

(一財) 長野県文化振興事業団職員採用試験受験案内

(一財) 長野県文化振興事業団

受 付 期 間	平成 30 年 4 月 4 日 (水) ~ 5 月 14 日 (月)
	(郵送等による申込みは、消印等により 5 月 14 日までに差し出したことが分かるものに限り受け付けます。)

この試験の実施に際して収集する個人情報、この採用試験のために必要な範囲でのみ利用します。

1 採用職種、勤務予定機関、採用予定人員及び主な職務内容

職 種	勤 務 地	勤務予定機関	採用予定人員	主な職務内容
学 芸 員	県内一円	(一財) 長野県文化振興事業団が管理する美術館、文化会館等(採用時は、「長野県信濃美術館」勤務を予定)	若干名	展覧会の企画実施、地域との連携事業の企画実施、教育普及の企画実施、その他学芸員業務全般
広報担当 (一般事務)			若干名	ブランディング戦略の策定、報道機関・メディア等との折衝、ホームページや SNS の運営管理、パンフレット・ポスター・チラシ等の作成や送付、来館者アンケート等の実施と分析など、美術館の広報活動の企画・立案・実施

2 受験資格

(1) 【学芸員】【広報担当】それぞれ次の条件を満たす者

【学 芸 員】

ア 学芸員資格を有すること

イ 美術史に関わる分野を専攻し、4 年制大学卒業以上であること

ウ 普通自動車運転免許 (AT 限定可) を有すること

※大学院において美術史に関わる分野を専攻し、修士課程 (博士課程前期) 修了以上の学歴を有することが望ましい

※美術館・博物館において展覧会の企画等の業務に従事した経験を有することが望ましい

【広報担当】

ア パソコン操作（エクセル、ワード、パワーポイント）ができること

イ 普通自動車運転免許（ＡＴ限定可）を有すること

※美術館・博物館や民間企業等において、広報関係の業務に従事した経験を有することが望ましい

※外国語（とくに英語）に堪能であることが望ましい

（２）次のいずれかに該当する人は、受験できません。

- ① 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ③ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

３ 選考の日時及び場所

選考	日 時	選考会場	合格発表
第１次選考	【学芸員、広報担当共通】 書類選考		５月下旬 応募者全員に文書で 通知します。
第２次選考	【広報担当】 平成３０年６月１０日（日） 受付 ９：００～ ９：１５ 適性検査 ９：２０～ ９：４０ 専門試験 ９：４５～１０：４５ 口述試験 １１：００～１７：００ 【学芸員】 平成３０年６月１１日（月） 受付 ９：００～ ９：１５ 適性検査 ９：２０～ ９：４０ 専門試験 ９：４５～１０：４５ 口述試験 １１：００～１７：００	長野県信濃美術館 「事務所」 長野市大字稲葉字八幡 田沖 ２４１３－１１ 長野県南俣庁舎 電話 ０２６－２３２－００５２	６月下旬 受験者全員に文書で 通知します。

（注１）第２次選考の当日に持参するものは、次のとおりです。

ア 第１次選考結果通知文

イ 鉛筆（ＨＢ３本以上）、消しゴム、鉛筆削り

（注２）公共交通機関の遅れにより遅刻した場合には、交通機関が発行する延着証明書の提出等により所定の時間を変更して受験することができます。

４ 選考等の内容

(1) 第1次選考

提出された書類により行います。

(2) 第2次選考

選 考	内 容
適性検査	職務遂行に必要な適性についての検査
専門試験	与えられたテーマによる小論文
口述試験	個別面接

(注) 第2次選考は、第1次選考合格者のみ実施します。

5 受験手続

(1) 受付期間は、平成30年4月4日(水)から5月14日(月)までです。

(郵送等による申込みは、消印等により5月14日までに差し出したことが分かるものだけに限り受け付けます。)

(2) 【学芸員】【広報担当】それぞれ申込みに必要な書類は、次のとおりです。

【学 芸 員】

ア 受験申込書「学芸員用」

イ 研究業績一覧(卒業論文・修士論文、学会等の発表を含む)および研究業績(卒業論文・修士論文等を含む)1件の写し

ウ 職務経歴書(これまでに関わった美術館業務がある者のみ。詳細を含む)

エ 小論文

以下の課題から一つ選び、論じなさい。400字詰め原稿用紙に手書きで800字以内(タイトル、氏名を除く)に収めること。

1. 長野県信濃美術館が近代の過去の作品(明治・大正・昭和期の作品など)を収集し、それらの企画展を開催する意義について
2. 長野県信濃美術館が近年の現代美術(写真、ビデオ、メディアアート等を含む)を収集し、それらの企画展を開催する意義について
3. 長野県信濃美術館が、海外の作品の展覧会を開くことの意義について

オ 返信用長形3号封筒(第1次選考結果通知用:郵便番号、住所、氏名を明記し、82円切手を貼ったもの)

【広報担当】

ア 受験申込書「広報担当用」

イ 職務経歴書(これまでに関わった、広報関係の仕事の内容を含む)

ウ 小論文

以下の課題から一つ選び、論じなさい。400字詰め原稿用紙に手書きで800字以内(タイトル、氏名を除く)に収めること。

1. 現代社会における広報活動の意味や役割について

2. 現代の広報活動においてSNSが果たす役割について
 3. 美術館・博物館における広報活動の新しい方法について
- エ 返信用長形3号封筒（第1次選考結果通知用：郵便番号、住所、氏名を明記し、82円切手を貼ったもの）

（3）受験申込書の記入方法

受験申込書に必要事項を記入してください。

受験申込書の記載に不備があるときは受理されませんから、別紙「受験申込書の記入方法」をよく読んでから、黒か青のペン又はボールペンで記入してください。

（4）申込みは、受験申込書に必要事項を記入して写真を貼り、以下のいずれかの方法により行ってください。

持参による 申込み方法	・長野市「ホクト文化ホール」1階の（一財）長野県文化振興事業団事務局（長野市若里1-1-3）まで持参してください。 ・受付時間は、ホクト文化ホール開館日の午前9時から午後5時までです。
郵送による 申込み方法	・申込み関係書類を封筒に入れ、簡易書留等の確実な方法により、（一財）長野県文化振興事業団事務局あてに郵送してください。 - 封筒表面には、朱字で「受験申込書在中」と記載してください。 ・消印等により5月14日までに差し出したことが分かるものに関限り受け付けます。 あて先：〒380-0928 長野市若里1-1-3 ホクト文化ホール内 （一財）長野県文化振興事業団事務局

（注）受験申込書は、（一財）長野県文化振興事業団事務局（〒380-0928 長野市若里1-1-3）へ返信用長形3号封筒（郵便番号、住所、氏名を明記し、82円切手を貼ったもの）を同封の上、請求してください。

- ・ なお、受験申込書は、長野県信濃美術館、ホクト文化ホール、長野県伊那文化会館およびキッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）の窓口にも置いてあります。
- ・ （各館の休館日が異なりますので、あらかじめ確認をお願いします。）
- ・ また、（一財）長野県文化振興事業団事務局と長野県信濃美術館のホームページからもダウンロードできます。

6 結果の開示

この採用試験結果について開示を請求する場合は、本人確認ができる書類を持参のうえ、受験者本人が直接、長野県信濃美術館事務所（長野市大字稲葉字八幡田沖2413-11 長野県南俣庁舎）までおいでください。

なお、開示の期限は最終合格発表日から1年間です。

（開示可能日時は、長野県信濃美術館事務所開所日の9:00～17:00までです。）

開 示 内 容		開示請求できる人
第1次選考	総合点数および順位	受験者全員
第2次選考	総合点数および順位	第2次選考受験者

7 採用年月日

採用は、原則として平成 30 年 8 月 1 日の予定ですが、現在の勤務等の状況により変更することもあります。

8 勤務条件等

(1) 給与等

一般財団法人長野県文化振興事業団給与規程に基づき、学歴及び経歴を考慮のうえで、初任給が決定されます。

大学卒業後、直ちに採用された場合の給与月額は約 182,500 円です。(平成 30 年 4 月現在)
なお、経歴その他に応じて加算されます。

また、通勤手当、期末・勤勉手当、扶養手当等がそれぞれの条件に応じて支給されます。

(2) 勤務時間

原則として、勤務時間は午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分（休憩 1 時間）の 7 時間 45 分で、休日は休館日（各館によって異なる）と、1 週間に休館日以外の 1 日の休日を週休日とします。

なお、交代制により、信濃美術館は月 2～3 日程度、午前 7 時 45 分から午後 4 時 30 分（休憩 1 時間）、文化会館は午後 1 時から午後 9 時 45 分（休憩 1 時間）等の変則勤務となることがあります。

(3) 休暇・休業

年次休暇（年 20 日。採用年(12 月まで)は 8 日）、特別休暇、療養休暇等があります。

(4) 定年

当事業団の定年は、満 60 歳です。

9 問い合わせ先

〒380-0801 長野市箱清水 1-4-4

長野県信濃美術館

電話：026-232-0052 FAX：026-232-0050

ホームページ <http://www.npsam.com>

メールアドレス npsam@npsam.com

* 平成 30 年 5 月 1 日から美術館改築のため、下記へ事務所を移転します。

この移転作業のため、平成 30 年 4 月 26 日（木）から 28 日（金）まで電話等が通じにくい場合がありますので承知願います。

【事務所移転先】

〒380-0917 長野市大字稲葉字八幡田沖 2413-11 長野県南俣庁舎

電話・FAX 番号は変更ありません。

(別紙)

受験申込書の記入方法等

- 受験希望職種別の受験申込書に記入してください。
- 受験申込書の記載に不備があるときは受理されませんから、次の事項に留意して黒か青のペン又はボールペンで記入してください。
- 受験申込書の※欄は記入しないでください。

1 受験申込書

欄の名称	記 入 事 項
受 験 番 号	*記入しないでください。
氏 名	ふりがなを付してください。
性 別	男又は女のいずれかに○印をしてください。
現 住 所	〇〇方、〇〇荘まで詳しく記入してください。
連 絡 先	申請者本人と確実に連絡の取れる連絡先の電話番号を記入してください。
学 歴 ・ 職 歴	高校以降の学歴と、職歴を記入してください。 また、「卒業等の別」は、該当するものに○印をしてください。
実 務 経 験	【学 芸 員】 美術館・博物館での実務経験の年月および内容について記載してください。 書ききれない場合は、別紙（様式任意）に記載して添付してください。 【広報担当】 <u>博物館や民間企業など</u> での実務経験の年月および内容について記載してください。 書ききれない場合は、別紙（様式任意）に記載して添付してください。
写 真 欄	申し込みの際には、次に当てはまる顔写真をこの欄に必ず貼ってください。 ・ 申込み前3か月以内に撮影したもの ・ 帽子をとって正面から写したもので本人と確認ができるもの ・ 縦5cm、横4.5cm程度のもの

【申込先】

〒380-0928 長野市若里 1-1-3 ホクト文化ホール内
(一財) 長野県文化振興事業団事務局

職種：学芸員

(一財)長野県文化振興事業団職員採用試験受験申込書

ふりがな			男 女	受験番号	※
氏 名					
生年月日	昭 平	年 月 日	歳	国 籍	外国籍の方のみ 国名等を記入 残留資格 ()
現 住 所	〒				
連絡先 (申込者本人と確実に連絡の取れる電話番号)			() —		
上記以外の連絡先			() —		
学 歴 ・ 職 歴 (高校以降を記入)	学校名・会社名	学部・学科 (部署・職種) 名		在学(在職) 期 間	卒業・卒業見込等 の別
				年 月 から 年 月 まで	卒・卒見・中退 在職・退職 その他 ()
				年 月 から 年 月 まで	卒・卒見・中退 在職・退職 その他 ()
				年 月 から 年 月 まで	卒・卒見・中退 在職・退職 その他 ()
				年 月 から 年 月 まで	卒・卒見・中退 在職・退職 その他 ()
				年 月 から 年 月 まで	卒・卒見・中退 在職・退職 その他 ()
				年 月 から 年 月 まで	卒・卒見・中退 在職・退職 その他 ()
実務経験		展覧会等の実務経験 (年 月) 実務経験の内容			
私は、一般財団法人長野県文化振興事業団職員採用試験を受験したいので申し込みます。 私は、当該受験案内に掲げてある受験資格を全て満たしており、この申込書の記載事項は事実と相違ありません。 平成 年 月 日 氏名 (自署)				(写 真 欄)	
				申し込みの際に必ず顔写真を貼ってください。 (写真のないものは受付できません。) ・ 申込日前3か月以内に撮影したもの ・ 帽子をとって正面から写したもので 本人と確認できるもの ・ 縦 5cm × 横 4.5cm 程度のもの	

職種：広報担当

(一財)長野県文化振興事業団職員採用試験受験申込書

ふりがな			男 女	受験番号	※
氏 名					
生年月日	昭 平	年 月 日	歳	国 籍	外国籍の方のみ 国名等を記入 残留資格 ()
現 住 所	〒				
連絡先 (申込者本人と確実に連絡の取れる電話番号)			() —		
上記以外の連絡先			() —		
学 歴 ・ 職 歴 (高校以降を記入)	学校名・会社名	学部・学科 (部署・職種) 名		在学(在職) 期 間	卒業・卒業見込等 の別
				年 月 から 年 月 まで	卒・卒見・中退 在職・退職 その他 ()
				年 月 から 年 月 まで	卒・卒見・中退 在職・退職 その他 ()
				年 月 から 年 月 まで	卒・卒見・中退 在職・退職 その他 ()
				年 月 から 年 月 まで	卒・卒見・中退 在職・退職 その他 ()
				年 月 から 年 月 まで	卒・卒見・中退 在職・退職 その他 ()
				年 月 から 年 月 まで	卒・卒見・中退 在職・退職 その他 ()
実務経験		広報関係の実務経験 (年 月) 実務経験の内容			
私は、一般財団法人長野県文化振興事業団職員採用試験を受験したいので申し込みます。 私は、当該受験案内に掲げてある受験資格を全て満たしており、この申込書の記載 事項は事実に相違ありません。 平成 年 月 日 氏名 (自署) 					(写 真 欄) 申し込みの際に必ず顔写真を貼ってください。 (写真のないものは受付できません。) ・ 申込日前3か月以内に撮影したもの ・ 帽子をとって正面から写したもので 本人と確認できるもの ・ 縦 5cm × 横 4.5cm 程度のもの

平成30年3月23日

各 位

京 都 市 立 芸 術 大 学
音楽学部長 大 嶋 義 実
音楽研究科長 山 本 毅
(公印省略)

教員公募について（依頼）

このたび本学では、下記要領により教員を公募いたします。つきましては、関係各位、機関に御周知いただきますようお願い申し上げます。

- 1 採用予定職名 講師，准教授又は教授（いずれも専任，任期なし）
- 2 採 用 人 数 1名
- 3 研 究 分 野 音楽学（西洋音楽史）
- 4 担 当 科 目 学部：西洋音楽史，原典研究（英語） 他
大学院：修士課程，博士（後期）課程の研究指導，論文指導 他
- 5 応 募 資 格 (1) 西洋音楽史に関連する分野を専門とすること。
(2) 関連分野における博士の学位を有すること。
(3) 採用時に1年以上の大学での教育経験があること。
- 6 採用予定日 平成31年4月1日
- 7 提 出 書 類 (1) 履歴書（本学 WEB ページ又は JREC-IN の WEB ページ本学公募情報添付ファイルから書式をダウンロードのうえ，捺印，写真貼付，E-mail アドレスを明記）
(2) 教育研究業績書（本学 WEB ページ又は JREC-IN の WEB ページ本学公募情報添付ファイルから書式をダウンロードのうえ，捺印）
(3) 主要研究業績3点程度（抜き刷り又はコピー可）
(4) 最終学歴証明書（学位が記載されたもの）
(5) 推薦者1名のお名前と連絡先（E-mail アドレス，電話番号，住所）
※電話，メール，書面で御意見をお伺いすることがあります。
(6) 提出資料返却用のレターパックプラス又はゆうパック着払送付状（返送先を記入）
※海外から応募される場合は事前にメールで御相談ください。
- 8 選 考 方 法 (1) 一次選考：書類審査
(2) 二次選考：面接
一次選考の結果については，平成30年7月上旬を目処にメールで連絡します。
二次選考は本学で平成30年7月中旬以降に行う予定です。
なお，二次選考の旅費等は自己負担とします。
- 9 書類提出先 〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6
京都市立芸術大学 教務学生課 音楽教務担当
(封筒の表に「音楽学教員応募書類在中」と朱書きしてください。)

- 10 書類提出期限 平成30年6月1日(金) 必着
※簡易書留又はレターパックプラスで提出してください。持参は不可。
※海外からはEMS, FedEx, DHL 等配達確認が可能な方法で送付してください。
- 11 問い合わせ先 京都市立芸術大学 教務学生課 音楽教務担当
メールでお問合せください。E-mail: music@kcua.ac.jp
急ぎの用件は電話でもかまいません。(Tel. 075-334-2222)
- 12 その他 (1) 本学専任教員の定年は65歳です。
(2) 応募書類は採用事務にのみ使用し、その他に使用することはありません。
(3) 一次及び二次選考の結果については、文書でも応募者に通知します。
(4) 本学の情報は、ホームページ (<http://www.kcua.ac.jp/>) を御覧ください。

平成30年4月1日

愛知県公立大学法人

愛知県立芸術大学長 白木 彰

(公印省略)

教員の公募について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本学では下記の要領により教員を公募することとなりました。つきましては、この旨関係者の皆様にお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

- 1 職 名 美術学部（陶磁専攻） 講師または准教授
- 2 募集人数 1名
- 3 担当科目 学部開設科目：陶磁実技Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ（卒業制作を含む）、デザイン・工芸論 A、B
博士前期課程開設科目：美術総合研究、美術特別研究
- 4 応募条件
 - ・大学院修士課程修了又はこれと同等以上の能力を有する者
 - ・陶磁の分野に於いて優れた業績を有し、その新たな可能性を積極的且つ複合的に追求する者
 - ・採用後、愛知県または近県に居住し通勤可能な者
- 5 採用予定日 平成31年4月1日
- 6 応募期限 平成30年5月31日（木）必着
- 7 提出書類
 - （1）履歴書（写真貼付・E-mail アドレス等確実に連絡が取れる方法を明記して下さい）
 - （2）業績一覧（研究業績、展覧会発表を含む）
 - （3）作品写真、著作、論文などの現物又はコピー（後日着払いで返却します）
 - （4）自己推薦書（文末に自筆で署名して下さい）
 - （5）返信用封筒（82 円切手を貼付のうえ、返信用住所氏名を記入して下さい）

※（1）及び（2）については、様式を以下の本学ホームページからダウンロードして記入し、プリントアウトしたものを提出して下さい。
- 8 選考方法 面接を実施することがあります。（旅費等自己負担）
選考結果については、平成30年9月下旬までにご連絡いたします。
- 9 書類提出先 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114
愛知県立芸術大学芸大総務課（電話 0561-76-2492）
※封筒の表に「美術学部教員（陶磁専攻）応募書類」と朱書きの上、簡易書留（ゆうパックも可）で郵送して下さい。
- 10 問い合わせ先 愛知県立芸術大学 芸大総務課（電話 0561-76-2492）
Email aigeiweb@mail.aichi-fam-u.ac.jp
- 11 その他
 - （1）本学の定年は65歳です。
 - （2）本公募は、本学ホームページ <http://www.aichi-fam-u.ac.jp/>、
愛知県公立大学法人ホームページ <http://www.puc.aichi-pu.ac.jp/> にも掲載しています。

2018年4月2日

各 大 学 長
各 大 学 学 部 長
各 関 係 機 関 長 殿

京 都 精 華 大 学
教育企画担当副学長 吉村 和真
(公印省略)

教員公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本学では全学的な学びの成長度や研究成果の発表、社会に向けて本学の取組みを積極的に提示・発信していくため、2018年度より学内に「展示コミュニケーションセンター」を設置いたします。つきましては、この取組みをコーディネートし、企画立案、運営に携わる教員を下記の要領で公募いたしますので、この旨関係各方面へお知らせいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

1. 職名人員 全学研究機構 展示コミュニケーションセンター 特別任用教員
(准教授、講師のいずれか) 1名
2. 職務内容
 - 1) 展覧会の企画・実施
 - ・ 学内ギャラリーでの企画展の立案・運営
 - ・ 学内ギャラリーを含む大学施設を用いた学生の作品発表の立案・運営
 - ・ 学外における学生の発表、大学の教育研究活動に資する企画展の立案・運営
 - ・ 展覧会企画・展示コミュニケーションに関する研究、教育業務
 - 2) 学長、機構長等の指示による教学関連業務
 - 3) 着任後、本学の授業科目を担当していただく場合があります。
3. 勤務形態 常勤（任期あり）
4. 任用期間 1年とする。ただし、評価等により任用が引き続き必要と認められる場合は、本学での雇用が通算5年を超えない範囲において4回までの契約更新ができる。
5. 応募資格
 - 1) 展覧会の企画立案・運営実施における業務に精通している者
 - 2) 学芸員資格を有する者
 - 3) 大学院修士課程修了者、もしくはそれと同等以上の能力を有する者
 - 4) 原則週3日以上勤務が可能な者
 - 5) 本学の基本理念に賛同する者（但し、以下のいずれかに該当する者を除く）
 - ・ 過去に本学の採用人件の最終選考において不採用となった者
 - ・ 本学専任教職員の3親等以内に該当する者

* 本学ではダイバーシティ推進宣言 (<http://www.kyoto-seika.ac.jp/about/diversity/>) を宣言し、ダイバーシティ推進の視点に立った教育・研究・就業環境の整備を推進しております。教員公募においても女性及び外国籍の研究者の応募を歓迎し、研究業績が同等であれば積極的に採用します。

6. 応募書類
- 1) 履歴書：1 通（本学所定の様式、写真添付）
※様式は本学HPからダウンロードしてください
 - 2) 教育研究、企画した展覧会等の業績一覧：1 部（著書・論文、展覧会、プロジェクト等に分類し、社会的活動についても記載すること。）
 - 3) 教育研究、企画した展覧会等の業績資料：1 式（主要著書等の印刷物、主要論文の抜き刷り 3 編以内（コピー可）。展覧会やプロジェクト等の図録や冊子または抜き刷り 3 編以内（コピー可）。）
 - 4) 志望動機および着任後の教育・研究上の抱負：1 部（A4 判用紙 2000 字程度）

※ 出身大学院の修了証明書および学芸員の資格を証明する書類のコピーは採用決定後に提出を求めます。

7. 提出期限 2018 年 6 月 1 日（金） 当日必着

8. 採用予定日 2018 年 10 月 1 日（月）
※着任日については、別途、ご相談させていただきます。

9. 選考方法
- 1) 第 1 次選考 書類審査
 - 2) 第 2 次選考 第 1 次選考合格者に対する面接

10. 書類提出先 京都精華大学 研究推進グループ
〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町 137 番地
Tel : 075-702-5263 Fax : 075-722-5440

11. その他
- 1) 応募書類は書留または郵便小包で郵送し、封筒には「展示コミュニケーションセンター 特別任用教員応募書類 在中」と朱書きの上、封筒の表に住所・氏名を明記願います。
 - 2) 第 2 次選考の詳細は、第 1 次選考合格者にお送りします。なお、選考の際の旅費・宿泊費等は支給しませんので、ご了承ください。
 - 3) 応募書類は本人からの請求がある場合にのみ返却します。その場合は、返送先を記載し切手貼付の上、返信用封筒を同封してください。なお、提出書類は選考終了まで返却できませんので、ご了承ください。
 - 4) 応募書類に記載された個人情報には本選考のためにのみ使用し、これ以外の目的で利用いたしません。また第三者への提供も行いません。選考終了後の取扱は、採用者については、人事管理のために使用させていただきます。

※ 待遇については本学規程に基づきます。

待遇に関する問い合わせは、総務グループまで。(Tel : 075-702-5131 / Fax : 075-721-9019)

※ 本教員公募要領は本学ウェブサイトにも掲載しております。(<http://www.kyoto-seika.ac.jp>)

2018 年 4 月 11 日

各大学学長殿
関係学部長殿
関係研究科委員長殿

獨協大学外国語学部長
江花輝昭

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび獨協大学外国語学部フランス語学科では、下記の要領により、専任教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学関係者に周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 採用人事：1 名
2. 任用職名：准教授または専任講師
3. 待遇
 - ①給与：本学の給与規程による
 - ②通勤費：本学規定により実費支給（上限あり）
 - ③定年：70 歳
 - ④その他：社会保険（日本私立学校振興・共済事業団）、労災保険、雇用保険に加入
4. 担当科目：基礎フランス語、専門科目（「フランス語圏の文学」）など
5. 応募資格

専門分野：現代フランス語圏文学

学歴等：以下の条件をすべて満たすこと

 - ①フランス語圏の大学で MASTER2 または DEA 相当以上の学位、あるいは日本の大学で博士の学位を取得していること
 - ②着任時（2019 年 4 月 1 日）、日本の大学卒業後 5 年以上、あるいはフランス語圏の大学で Licence 修了後 5 年以上を経過していること
 - ③大学教員としての能力を裏付ける研究業績を有すること
 - ④フランス語圏の大学に 1 年以上の正規留学経験があることが望ましい
 - ⑤日本語を母語としない場合は日本人教員と同等の責務を果たすのに十分な日本語運用能力を有すること
6. 着任予定日：2019 年 4 月 1 日
7. 提出書類
 - ①履歴書・研究業績書（フォームを本学 HP からダウンロードして記入、写真添付、電

話番号欄にメールアドレスも記入。http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html)

②学位の証明書のコピー

③研究業績（主要なもの3点、コピー可。著書・論文にはそれぞれ、学問的意義のわかるような1000字程度の日本語の要約をつけること）

④「これまでの研究テーマ、今後の研究計画」について、A4用紙1枚程度のフランス語の作文

⑤自分の専門を踏まえて、フランス語学科3・4年の講義科目「フランス語圏の文学」の概要について、A4用紙1枚程度の日本語の作文

8. 応募締切：2018年6月15日（金）までに必着

9. 送付先：〒340-0042 草加市学園町1-1

獨協大学外国語学部 フランス語学科共同研究室

封筒に「フランス語学科教員応募書類（文学）」と朱筆し、必ず簡易書留か宅配便で送付のこと。なお、応募書類は原則として返却いたしません。返却を希望の場合は宅配便の記入済みの着払いの伝票を同封のこと。

10. 選考方法：7月から9月にかけて下記の要領で選考をおこないます。

①第一次選考（書類審査）— 結果をお知らせします。

②第二次選考（フランス語および日本語の面接、模擬授業）9月中～下旬

時間・場所等は追ってお知らせします。面接に際して旅費・滞在費は応募者の負担になります。

11. その他

お問い合わせはフランス語学科長 筒井伸保宛メール (ntutui@dokkyo.ac.jp) に限らせていただきます。

本学HP (<http://www.dokkyo.ac.jp>) の「獨協大学教職員採用情報」も御覧ください。

※採用募集に際してご提出いただく履歴書に記入の個人情報に関する内容については、採用人事業務に関する目的の個人データとして使用し、外部に提供することは一切ありません。

以上

2018 年 4 月 11 日

各大学学長殿
関係学部長殿
関係研究科委員長殿

獨協大学外国語学部長
江花輝昭

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび獨協大学外国語学部フランス語学科では、下記の要領により、専任教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学関係者に周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 採用人事：1 名
2. 任用職名：教授または准教授または専任講師
3. 待遇
 - ①給与：本学の給与規程による
 - ②通勤費：本学規定により実費支給（上限あり）
 - ③定年：70 歳
 - ④その他：社会保険（日本私立学校振興・共済事業団）、労災保険、雇用保険に加入
4. 担当科目：基礎フランス語、専門科目（「フランス語コミュニケーション各論」）など
5. 応募資格

専門分野：言語学またはフランス語教育またはフランコフォニー研究

学歴等：以下の条件をすべて満たすこと

 - ①フランス語圏の大学で MASTER2 または DEA 相当以上の学位、あるいは日本の大学で博士の学位を取得していること
 - ②着任時（2019 年 4 月 1 日）、日本の大学卒業後 5 年以上、あるいはフランス語圏の大学で Licence 修了後 5 年以上を経過していること
 - ③大学教員としての能力を裏付ける研究業績を有すること
 - ④フランス語圏の大学に 1 年以上の正規留学経験があることが望ましい
 - ⑤日本語を母語としない場合は日本人教員と同等の責務を果たすのに十分な日本語運用能力を有すること
6. 着任予定日：2019 年 4 月 1 日
7. 提出書類
 - ①履歴書・研究業績書（フォームを本学 HP からダウンロードして記入、写真添付、電

話番号欄にメールアドレスも記入。http://www.dokkyo.ac.jp/recruit/index_j.html)

②学位の証明書のコピー

③研究業績（主要なもの3点、コピー可。著書・論文にはそれぞれ、学問的意義のわかるような1000字程度の日本語の要約をつけること）

④「これまでの研究テーマ、今後の研究計画」について、A4用紙1枚程度のフランス語の作文

⑤自分の専門を踏まえて、フランス語学科3・4年の講義科目「フランス語コミュニケーション各論」の概要について、A4用紙1枚程度の日本語の作文

8. 応募締切：2018年6月15日（金）までに必着

9. 送付先：〒340-0042 草加市学園町1-1

獨協大学外国語学部 フランス語学科共同研究室

封筒に「フランス語学科教員応募書類（言語）」と朱筆し、必ず簡易書留か宅配便で送付のこと。なお、応募書類は原則として返却いたしません。返却を希望の場合は宅配便の記入済みの着払いの伝票を同封のこと。

10. 選考方法：7月から9月にかけて下記の要領で選考をおこないます。

①第一次選考（書類審査）— 結果をお知らせします。

②第二次選考（フランス語および日本語の面接、模擬授業）9月中～下旬

時間・場所等は追ってお知らせします。面接に際して旅費・滞在費は応募者の負担になります。

11. その他

お問い合わせはフランス語学科長 筒井伸保宛メール (ntutui@dokkyo.ac.jp) に限らせていただきます。

本学HP (<http://www.dokkyo.ac.jp>) の「獨協大学教職員採用情報」も御覧ください。

※採用募集に際してご提出いただく履歴書に記入の個人情報に関する内容については、採用人事業務に関する目的の個人データとして使用し、外部に提供することは一切ありません。

以上